



平成30年11月9日

各 位

会 社 名 株式会社 新日本科学
 代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 永田 良一
 (コード番号：2395 東証一部)
 問 合 せ 先 常 務 取 締 役 CFO 二反田 真二
 (TEL:03-5565-6216)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向および当社の連結子会社であったAltasciences Preclinical Seattle Inc. および株式会社新日本科学SMOの株式譲渡を踏まえ、平成30年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	16,700	△520	△700	△1,157	△27.79
今 回 修 正 予 想 (B)	15,330	250	350	600	14.41
増 減 額 (B-A)	△1,370	+770	+1,050	+1,757	
増 減 率 (%)	△8.2	—	—	—	
(ご参考) 前年同期実績 (平成30年3月期)	16,600	△697	△813	△3,555	△85.41

2. 修正の理由

- 売上高は、当社の連結子会社であった「Altasciences Preclinical Seattle Inc.」および「株式会社新日本科学 SMO」の株式を譲渡したことに伴い、第3四半期より上記2社が当社連結の範囲から外れるため、前回予想を下方に修正しております。
- 営業利益、経常利益は、前臨床事業での堅調な受注状況を背景に、稼働率は想定を上回り利益率の改善が図られております。前臨床事業では第2四半期までに前回予想から572百万円の増益となっており、これらを主因に前回予想を上方に修正しております。
- 親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、「株式会社新日本科学 SMO」の株式譲渡に伴う特別利益653百万円を計上する見込みであり、前回予想を上方に修正しております。

なお、第2四半期連結会計期間において、為替レートは1米ドル113.58円となり、子会社貸付金等の為替評価差益1,174百万円（第2四半期末の為替レートは113.58円/米ドルで、想定レート106.25円/米ドルと比べて約7円の円安による為替益）を計上しておりますが、通期見通しにおいては、想定レートを期初レート（106.25円/米ドル）のままに据え置いており、為替差損益は見込んでおりません。

※業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上